

第 30 期

中 間 報 告 書

(平成 19 年 4 月 1 日から)
(平成 19 年 9 月 30 日まで)

 日本精密株式会社

ごあいさつ

株主の皆様には、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社第30期中間期（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）が終了いたしましたので、この間の事業概況をご報告申し上げます。

当中間会計期間のわが国経済は、企業収益の改善やそれに伴う設備投資の増加により、景気は回復基調を示し、堅調に推移いたしました。サブプライムローン問題に端を發する米国経済の減速、また同問題による金融市場の混乱、原油価格の高騰など世界経済の先行きに不透明感を残しました。

このような状況下、当社は株式会社エムアンドエフシーとの業務提携、株式会社エムアンドエフシーの転換社債引受600百万円資金調達による財務強化、株式会社村井の子会社化に向けたメガネ事業の強化、旧ツーリング眼鏡株式会社の社員雇用によるベトナム子会社への技術者投入による高級品の開発と新規顧客開拓による販売強化等実行してまいりましたが、メガネフレーム事業での国内市場環境の激化による主要販売先の事業終了への経営方針の急変等および時計バンド事業でIP加工時計バンド受注品の在庫調整の影響を大きく受けました。

その結果、中間売上高は1,310百万円（前年同期比0.9%増）となりました。損益面では、販売費及び一般管理費の増加64百万円により、営業損失は98百万円（前年同期は営業損失42百万円）、経常損失は65百万円（前年同期は経常損失37百万円）となりました。株式会社宝屋の株式売却による投資有価証券売却損100百万円の特別損失への計上により、中間純損失は211百万円（前年同期は中間純利益19百万円）となりました。

当社はOEM中心のメーカーでありますので、お客様の発売前の商品・製品について、具体的なご説明ができませんが、新規取扱商品・お取引先に対し当社の技術・特徴を生かした取組を種々進めております。

株主の皆様におかれましては、なにとぞ相変わりがせぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成19年12月

代表取締役社長 岡 林 博

営業の概況

時計バンド部門

時計バンド部門は、海外高級時計メーカー向において、新モデルの切り替え遅れの影響を受けましたが、国内大手メーカー向において、香港支店での金属バンド及び金属樹脂コンポバンドの売上増加があり、売上高1,020百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

メガネフレーム部門

メガネフレーム部門は、海外大手高級品メーカーへの順調な売上増加と株式会社村井への売上減少があり、売上高211百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

応用品部門

応用品部門は、海外大手除電器メーカー向除電器の新製品発売の遅れおよび防犯機器の受注減少があり、売上高77百万円（前年同期比3.3%増）となりました。

各部門別売上高の内訳は次のとおりであります。

部 門	金額（百万円）	前年同期比（％）	構成比（％）
時 計 バ ン ド	1,020	99.2	77.9
メ ガ ネ フ レ ー ム	211	108.8	16.1
応 用 品	77	103.3	6.0
合 計	1,310	100.9	100.0

中間貸借対照表

(平成19年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,331,365	流 動 負 債	1,378,145
現金及び預金	153,381	支 払 手 形	86,998
受 取 手 形	47,103	買 掛 金	384,318
売 掛 金	355,932	短 期 借 入 金	358,200
た な 卸 資 産	65,054	1年内償還予定社債	140,000
短 期 貸 付 金	311,262	1年内返済予定長期借入金	232,123
立 替 金	350,177	賞 与 引 当 金	17,088
そ の 他	54,226	営 業 外 支 払 手 形	65,617
貸 倒 引 当 金	5,773	そ の 他	93,799
固 定 資 産	1,677,895	固 定 負 債	994,412
有形固定資産	104,491	社 債	200,000
無形固定資産	71,049	転換社債型新株予約権付社債	600,000
投資その他の資産	1,502,354	長 期 借 入 金	138,677
投資有価証券	42,647	退 職 給 付 引 当 金	2,141
関係会社株式	5,000	そ の 他	53,593
関係会社出資金	967,564	負 債 合 計	2,372,557
関係会社長期貸付金	1,877,205	純 資 産 の 部	
長期未収入金	64,848	株 主 資 本	615,709
敷金・保証金	172,506	資 本 本 金	1,070,876
そ の 他	10,195	資 本 剰 余 金	1,053,980
投資損失引当金	967,564	資 本 準 備 金	1,052,814
貸 倒 引 当 金	670,048	そ の 他 資 本 剰 余 金	1,166
資 産 合 計	3,009,260	利 益 剰 余 金	1,469,036
		利 益 準 備 金	40,460
		そ の 他 利 益 剰 余 金	1,509,496
		別 途 積 立 金	368,000
		繰 越 利 益 剰 余 金	1,877,496
		自 己 株 式	40,110
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	5,583
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	5,583
		新 株 予 約 権	15,410
		純 資 産 合 計	636,702
		負 債 及 び 純 資 産 合 計	3,009,260

(注) 千円未満は切り捨てて表示しています。

中間貸借対照表の注記

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 357,879千円 |
| 2. 担保に供している資産 | |
| 担保資産 | |
| 預金 | 15,000千円 |
| 上記に対応する債務 | |
| 1年内返済予定長期借入金 | 32,000千円 |
| 割引手形 | 45,878千円 |
| 3. 受取手形割引高 | 87,775千円 |

中間損益計算書

(平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

売上高		1,310,150
売上原価		1,000,543
売上総利益		309,607
販売費及び一般管理費		408,297
営業損失		98,690
営業外収益		
受取利息及び配当金	41,359	
受取手数料	9,713	
金利スワップ評価益	5,750	
その他	740	57,563
営業外費用		
支払利息	22,123	
その他	1,848	23,971
経常損失		65,098
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,997	3,997
特別損失		
投資有価証券売却損	100,000	
貸倒引当金繰入額	46,828	146,828
税引前中間純損失		207,929
法人税、住民税及び事業税		3,666
中間純損失		211,595

(注) 千円未満は切り捨てて表示しています。

中間損益計算書の注記

減価償却実施額

有形固定資産

6,820千円

無形固定資産

1,467千円

中間株主資本等変動計算書

(平成19年4月1日から
平成19年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本			
	資 本 金	資 本 剰 余 金		
		資 本 準 備 金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高	1,070,876	1,052,814	1,166	1,053,980
中間会計期間中の変動額				
中間純損失				
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)				
中間会計期間中の変動額合計				
平成19年9月30日残高	1,070,876	1,052,814	1,166	1,053,980

	株 主 資 本					株主資本合計
	利 益 剰 余 金				自己株式	
	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合 計		
		別途積立金	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	40,460	368,000	1,665,900	1,257,440	40,110	827,305
中間会計期間中の変動額						
中間純損失			211,595	211,595		211,595
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)						
中間会計期間中の変動額合計			211,595	211,595		211,595
平成19年9月30日残高	40,460	368,000	1,877,496	1,469,036	40,110	615,709

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	723	723	1,980	828,562
中間会計期間中の変動額				
中間純損失				211,595
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額(純額)	6,306	6,306	13,430	19,736
中間会計期間中の変動額合計	6,306	6,306	13,430	191,859
平成19年9月30日残高	5,583	5,583	15,410	636,702

(注) 千円未満は切り捨てて表示しております。

株式の状況 (平成19年9月30日現在)

発行可能株式総数 12,000,000株
 発行済株式の総数 6,724,000株 (自己株式200,000株を除く)
 株主数 796名
 発行済株式(自己株式を除く)の総数の10分の1以上の数の株式を保有する株主

株主名	持株数
株式会社エムアンドエフシー	1,190,000株
篠邊貞道	841,000株

(注) 平成19年4月3日にドンウーエムアンドエフシーカンパニーリミテッドは、株式会社エムアンドエフシーに社名変更しております。

会社の概要 (平成19年9月30日現在)

設立 昭和53年8月
 資本金 1,070,876千円
 従業員数 45名
 営 業 品 目 時計バンドの製造、販売
 メガネフレームの製造、販売
 イオンブレーティング(表面処理加工)
 釣具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売

事業所
 子会社 NISSEY VIETNAM CO.,LTD.
 エヌエスジー株式会社
 株式会社村井(平成19年10月16日付)

支店 日本精密株式会社 香港支店

役員 の 状 況 (平成19年9月30日現在)

取締役および監査役

地 位	氏 名	担当又は職業
代表取締役社長	岡 林 博	NISSEY VIETNAM CO.,LTD.社長
専務取締役	金 昌 明	本社総括
常務取締役	杉 本 創	営業総括
取締役	趙 成 奎	
取締役	李 相 録	
取締役	矢 森 猛 夫	社外取締役
取締役	安 本 昇 市	社外取締役
常勤監査役	中 嶋 春 樹	
監査役	佐 藤 和 彦	社外監査役
監査役	坂 井 隆	社外監査役

株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

配当金受領株主
確定日 毎年3月31日

基準日 毎年3月31日
そのほか必要ある時はあらかじめ公告する一定の日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
及び株式事務 (連絡先)
取扱場所 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号
電話 0120 - 232 - 711 (フリーダイヤル)

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店

名義書換手数料 無 料

公告掲載方法 日本経済新聞